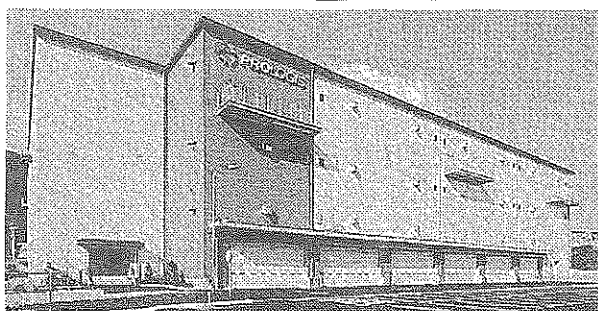


福岡でマルチ型竣工

プロロジス 北九州の配送カバー

プロロジス(山田御酒社長、東京都千代田区)は3日、福岡県久山町でマルチテナント(複数企業入居)型物流施設、プロロジスパーク久山を竣工させた。九州自動車道・福岡インターチェンジ(IC)から4.8キロと近く、福岡市中心部へのアクセスが良好。更に、古賀ICを利用すれば、北九州エリアへの配送もカバーできる。

プロロジスパーク久山は、登尾工業団地内の1万6100平方メートルの敷地に建設された3階建て、延べ床面積2万6600平方メートルの施設。1階は梁下(はりした)有効高を6.5メートル確保しているため、流通型、加工型に加え、保管型として



も活用できる。一方、2、3階は2層使いが可能で、保管性に優れた仕様を採用した。トラックバースは1、2階に配置。2階のバース前には屋根を設置し、悪天候

庫内は最大3区画に分割でき、加勢の入居が決定

でも安全な通行・作業ができるようにした。庫内は最大3区画に分割でき、そのうち1区画は加勢(風間国義社長、大阪市此花区)の入居が決定。各区画には専用エントランスと事務所スペースを設け、独立性の高い事業環境を整えた。

また、工業団地内にあるため、24時間体制の操業に対応。緊急地震速報システムや衛星電話を備え、テナントのBCP(事業継続計画)に配慮した。環境負荷の低減に向け、太陽光発電システムの導入も計画している。(山上隼人)